給食の配膳を 自分たちで行います。



自分の机・

椅子で勉強します。

手紙、連絡帳を 使っての情報共有が 基本です。



新しく経験することや、 できるようになることが たくさんあります!

小学校に入学すると、

時間割で一日が 組み立てられています。



同学年、異学年、 一緒に行う活動があります。



保育所、こども園、幼稚園、

時間が決まっています。

学級の役に立つ 仕事(係や当番)を分担し、 責任をもって活動します。



子どもだけで 通学路を守って 登下校します。



和式トイレをあります。



勉強と遊びの 時間に合わせて活動します。





困ったときには・・・

お子さんの通っている保育所、こども園、幼稚園のほか、 様々な相談について、専門のスタッフが相談にのります。

子ども家庭支援センター きらら中央

● 子どもと子育て家庭の総合相談

子どもと家庭に関する様々な相談を受けます。

● 子育て家庭を応援します

- 一時預かり保育 子どもショートステイ ● トワイライトステイ ● 育児支援ヘルパー
- 緊急一時保育 病児・病後児保育
- *令和6年7月に明石町12-1(複合施設4階)に移転します。 電話:区HPをご確認ください。

子ども発達支援センター

● 発達の相談 (月~金 9:00~17:00) *要予約

発達に関する様々な相談や必要な検査・評価を 行って、成長過程に応じた適切な相談や指導を行 います。

電話:03-3545-9844 明石町12-1(複合施設3階)

● 子どもの発達における援助 *要予約

専門医相談・心理面接・心理相談・言語療法・理 学療法・作業療法 など

電話:03-3545-9844 明石町12-1(複合施設3階)

教育委員会事務局指導室

● 学校教育全般の相談

幼稚園や学校の教育内容や指導に関する相談 を受けています。

(学習・生活指導など)

電話:03-3546-5535 築地 1-1-1 区役所 6 階

保健所・保健センター

● 子どもの健康相談

定期健診や予防接種の他、子どもの健康の相談 や講演会を行っています。

中央保健所

電話:03-3541-5930 明石町12-1

日本橋保健センター

電話:03-3661-5071 日本橋堀留町1-1-1

月島保健センター

電話:03-5560-0765 月島2-10-3

晴海保健センター

電話:03-6381-2972 晴海4-8-1 晴海区民センター5階 *詳しくは、お問い合わせください。

教育センター

● 就学相談

特別に支援を要するお子さんについての相談や 就学相談について受け付けています。 電話:03-3546-5631-2 明石町12-1(複合施設6階)

● 子どもの教育相談 (月~土 9:00~17:00)

子どもの教育上の悩みや問題を、専門の相談員 が電話や面接によって一緒に解決策を探します。 (いじめ、不登校、人間関係、心の問題、学習、学校でのこと、 親子関係 など)

電話相談・子ども電話相談 電話:03-3545-9203

来所相談(事前に電話で予約が必要です)

電話:03-3545-9200 明石町12-1(複合施設6階)

保育課

● 保育園での保育に関する相談

こども園、保育園での保育に関することの相談 を受けています。

電話:03-3546-5681 築地 1-1-1 区役所 6 階



幼児のよりよい育ちを 目指UT

保育所・こども園・幼稚園から小学校へつなげる家庭との連携

学びの芽生え





関わり



~保護者の皆さまへ~

中央区では、保育所、こども園、幼稚園、小学校が連携して、子どもたちのよりよい育ちを目指しています。そのため に、定期的に合同研修会・連絡会などを行い、このリーフレットも保育士、幼稚園教諭、小学校教諭が協力して、 「学びの芽生え」「人との関わり」「生活習慣・運動」の視点で作成しました。保育所、こども園、幼稚園では幼児期に ふさわしい生活が送れるよう専門的な立場から、保育・教育に取り組んでいます。小学校へのスムーズな接続には、 何より家庭の協力が大切です。就学前の一年間、小学校へつながる経験を積み重ねていきましょう。

> 平成30年1月 中央区教育委員会·中央区福祉保健部

数量や図形、 自然との関わり・生命尊重 言葉による伝え合い 標 識や

文字など ^ の

の関わ

親子で一緒に やってみましょう

社会生活との関わり

道徳性

トランプ・カルタ遊び、読み聞かせ、製作、



関わる気持ちをも

つようになる。

自然と触れ合って 遊びましょう



"ふしぎ"を 探してみましょう



● 「なんだろう?」 「どうして?」という好奇心をも つことで、知りたい、分かりたい、という学びへ の意欲をもつようになる。

子どもと一緒に 感動しましょう



●感動した経験をすることで、子ども の興味・関心が広がり、自ら学ぼう

子どものやりたい気持ちを 大切にしましょう

これからは、お菓子の箱も とっておこう



●自分で選んだ遊びの中で、考えたり、工夫したり、 試したりすることで、ものごとを根気づよく追求 するようになる。

してよいことや

よくないことを教えましょう

みんながいる

場所だから

静かに過ごそうね。

目を見て ゆっくり話しましょう





●自分の話を聞いてもらえるという体験をするこ とで、安心して表現し、進んでコミュニケーショ ンを図ろうとする。

遠足なんだ



先生や友達の話をじっくり聞く。

●姿勢を正し、相手の顔を見て話を聞く。

集団生活の中でしてよいこと、 いけないことの判断ができる。

小学校入学

保育所、こども園、幼稚園、

ご家庭での経験が、

興味・関心をもって進んで学習に取り組む。

めあてをもって学習や行事に取り組み、

意欲的に生活する。

●めあてに向かって楽しんで参加する。活動する。

自分の思いや考えを言葉で伝える。

●自分の考えを発言したり、友達と交流したりする。

友達や周りの人々に

親しみをもって関わる。

●進んで、見たり聞いたり経験したりする。

●困ったときに、先生に自分から伝える。

たことを進んで使う。

このような姿につながります!

●きまりを守る必要性が分かる。

●自分勝手な言動をしない。 ●友達と折り合いを付ける。

生活のきまりを守る。

●交通ルールを守って登下校する。 ●学校内のきまりが分かり守る。

> 今、自分は何をすればよいのかを 考えて行動する。

●学習の準備をする。他の教室へ移動する。休み時 間にトイレに行く。体育着や給食着に着替える。

> 勉強や運動をはじめとした 取り組みに対し、自分で頑張る。

●自分で名札を付ける、自分で問題の答えを出そうと努 力するなど、すべきことが分かり、諦めずに取り組む。

> 健康な体つくりのために、 進んで運動する。

●中休みや昼休みに友達と一緒に戸外で遊ぶ。

元気にあいさつを しましょう

おうちの人がお手本になりましょう。 「ありがとう」「ごめんね」 「おはようございます」「さようなら」



おはよう!

ゆっくり見守りましょう

できることが、増えたね。 大丈夫、見ているよ。



温かく見守り、できた ことを認める関わりを することで、新しい生 活の中で困難なこと があっても諦めずに 頑張る気持ちをもつ ようになる。

地域とのつながりを もちましょう

ラジオ体操、もちつき、まつり など

一緒に 踊ると 楽しいね。

様々な人と関わることで世界が広がり、異学年 交流等で意欲的に活動するようになる。

そそぎましょう 親子の信頼関係が人格形成の

愛情をたっぷり

基本となります。 お子さんの心のよりどころとなるよう、 温かい眼差しで見守り、 受け止めましょう。

見通しをもって



1日を過ごしましょう

準備や片付け、食事中のマナー 作物の栽培や調理 など



手な食べ物にも挑戦しようとする。

親子で楽しく 食事をしましょう

この時期の家庭での教えが基盤となり、社会

生活上のきまりが分かり、守ろうとする。



親子でたくさん 体を動かしましょう

肩車、ボール遊び、鬼ごっこ、縄跳び など



●親子で一緒に体を動かし、楽しさを感じること で、進んで運動するようになる。

・規範意識の 芽生え 健康な心と体

●あいさつを自分から進んですることで、豊かな 人間関係を築いていけるようになる。

早寝、早起き、朝ごはん 生活リズムをつくりましょう



生活を送ることができる。

物の置き場所や片付け方を 一緒に決めましょう

園のかばんや 帽子の置き場所 自分で片付ける どこに何がある 洋服や靴のしまい場所 など



●身の回りの整理整頓ができると、自分の物を自分で 管理したり、自分のことを自分でしたりするようになる。

●始めと終わり

させることで、 次に何をする のか、自分で考 えて見通しを もって生活する

●楽しく食事をすることで、食への関心をもち、苦

幼保連携型認定こども園教育・保育要領/幼稚園教育要領/保育所保育指針より